

## プレスインフォメーション

intersolar EUROPE 2017

2017年5月31日－6月2日 ドイツ・ミュンヘン見本市会場

## 新たなエネルギーの世界に焦点を置いた intersolar EUROPE 2017



2017年6月2日、ドイツ・ミュンヘン

世界をリードするソーラー技術専門見本市 Intersolar Europe は、3日間にわたり意気揚々とした出展社と来場者でホールが埋め尽くされ、成功裏に幕を閉じた。この国際的なミーティングポイント intersolar Europe と同時開催されたバッテリーおよびエネルギー貯蔵システム見本市 ees Europe に、51カ国から合計1,100社を超える出展社が革新的ソリューションと製品を紹介した。そこで、注目を集めたのはスマート再生可能エネルギーのトピックだった。2017年は前年より1ホール増設され、両見本市に約40,000人の来場者が訪れた。

再生可能エネルギーの未来への更なる一歩: SolarPower Europe によると、世界の太陽光発電装置(PV)の年間設置数は、2017年に初めて80ギガワット(GW)を上回るとみられる。2016年時点で既に前年比50パーセント増であった。今年の Intersolar Europe 会議において、SolarPower Europe は2017年から2021年までの太陽光発電のグローバル市場における最新情報を提供した。エネルギー産業における開発は、新たな局面を迎えた。

Fronius International 社 ソーラーエネルギー部門 グローバルディレクターの Martin Hackl 氏は「我々の展望である『24時間の太陽光』は、全てのエネルギーが再生可能資源から生み出されるエネルギーの将来を明確に予見している」と述べた。「我々は、将来の4つの中核である知的で効率的な発電、供給、貯蔵およびエネルギー消費を観察し、この展望を達成する」と続けた。

## 知的な接続:スマート再生可能エネルギー

デジタル化が進んでいるおかげで、エネルギー産業は現在転換期にある。Intersolar と ees Europe で新エネルギーの世界が注目を浴びていたのはこのためだ。今年の見本市では、多様な発電の知的接続の方法だけでなく、効果的な貯蔵システムとエネルギーの最適利用にも焦点が置かれた。見本市の来場者は、再生可能エネルギーの効率、安全、費用対効果の良い方法、そしてエネルギー産業の将来出現するであろう新規ビジネスモデルに関する全ての情報を得た。「デジタル化は、全コンポーネントのセクター連結、例えば電気、熱とモビリティをより知的で効果的な方法で接続するのに不可欠だ。我々には、このような異なるエリア間の伝達と、セクターの最適化を可能とするソリューションが必要だ」と Siemens 社分散型エネルギーシステム、ディレクターの Bernd Koch 博士が述べた。

スマート再生エネルギーの特別展示とフォーラムは、盛況であった。出展社と調査専門家は、再生可能資源エネルギーと貯蔵デバイスが相互に作用する、スマートで効率的な送電網に貢献するソリューションを紹介した。発電と消費を分析し最適化するだけでなく、あらゆる技術設備を接続する知的技術が主なトピックであった。「新エネルギーの世界は分散化され、再生可能となり、もはや発電するだけではない。このトピックを更に広めるには、例えば我々の SolarCloud のような顧客向けソリューションを出来る限り容易なものにする必要がある。これが新エネルギーの世界に参加させる唯一の方法だ」と、E.ON Energie Deutschland 社 PV & バッテリー副社長の Franco Gola 氏は話した。

## Intersolar Europe 会議と Intersolar 賞

5月30日、31日に同時開催された Intersolar Europe 会議では、様々な形態のエネルギー生成を知的に接続するだけでなく、資金調達、大規模 PV 発電所とプラント収益性のトピックにも焦点が置かれた。さらに専門家は国際市場での最新動向と開発について議論した。Intersolar と ees Europe 会議およびサイドイベントには 77 カ国から 1700 人以上が参加し、前年比約 30 パーセントの増加となった。名誉ある Intersolar 賞の授賞式は、例年人気のあるイベントだ。5月31日の開幕時、今回で節目になる 10 回目を迎えた賞は先駆的なソリューションに贈られた。太陽光発電部門では、Ciel & Terre International 社、Hanwha Q CELLS 社と SMA Solar Technology 社に賞が授与された。優れたソーラープロジェクト部門では、審査員により RAM Pharma 社、Next Kraftwerke 社、SUNfarming 社と Goldbeck Solar 社だけでなく、Phaesun 社と共同で Hohenheim 大学が選ばれた。初めて、スマート再生エネルギーのトピックを扱っているプロジェクトが称えられた。

## 2017 年結果報告

欧州最大規模のバッテリーおよびエネルギー貯蔵システム見本市 ees Europe は、Intersolar Europe と同時開催され、今回で第 4 回となる。この見本市は、電気エネルギー向け固定および可動型貯蔵ソリューションの製造者、販売代理店、ユーザーと供給者を引き合わせる。見本市は、今年もまた目覚ましい発展を経験した。2017 年は 17,500 平方メートルにおよぶ展示エリアにて、世界各国から 254 社が参加し、製品、サービスとソリューションを紹介した。前年と比べ展示スペースは 40 パーセント増加、出展社数は 20 パーセント増加した。ees Europe と Intersolar Europe では、およそ 1,100 の出展社のうち約 440 社が革新的エネルギー貯蔵技術を紹介した。40,000 人以上の来場者がミュンヘンに訪れたことで、エネルギー産業の主要見本市であることを再び強調した。

## 2018 年の目玉:包括ブランド「The smarter E」による 4 つのエネルギー見本市

将来的に Intersolar と ees Europe の主催者は、「The smarter E」の傘下で再生と知的エネルギーソリューションに特化した4つの見本市を集結させる。2018年から「The smarter E」は、再生エネルギー製造、供給、貯蔵、エネルギーのインテリジェント利用のトピックをカバーする。Intersolar と ees Europe 見本市と並行し、来年は「The smarter E」の傘下に次の2つの新しい見本市が加わる。1つは充電インフラと電動モビリティ見本市の Power2Drive、もう1つは産業と建物向け知的エネルギー生成見本市の EMPower だ。これらの見本市は、Intersolar と ees Europe と並行し 2018年6月20日から22日までメッセ・ミュンヘンにて初開催される。

Intersolar EUROPE の詳細情報はこちらから: [www.intersolar.de](http://www.intersolar.de)

ees EUROPE の詳細情報はこちらから: [www.ees-europe.com](http://www.ees-europe.com)

THE SMARTER E の詳細情報はこちらから: [www.thesmartere.de](http://www.thesmartere.de)

資料請求、出展申込み、各種お問い合わせ先:

株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門5階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 e-mail: [japan@intersolarglobal.com](mailto:japan@intersolarglobal.com)

URL: [www.messe-muenchen.jp](http://www.messe-muenchen.jp) (日本語)